



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月12日
上場取引所 東

上場会社名 アルピコホールディングス株式会社
コード番号 297A URL <https://www.alpico.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 裕一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 伊藤 篤 TEL 0263-26-7100
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	78,964	4.3	3,253	34.4	2,985	37.0	2,176	35.5
2024年3月期第3四半期	75,716	7.8	2,419	344.0	2,179	272.9	1,606	375.2

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,165百万円 (33.4%) 2024年3月期第3四半期 1,623百万円 (333.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	36.02	—
2024年3月期第3四半期	26.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	61,177	14,393	23.5	161.82
2024年3月期	57,570	10,533	18.3	126.26

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 14,393百万円 2024年3月期 10,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	3.00	3.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,300	2.7	2,900	18.4	2,500	17.8	1,700	88.0	26.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期3Q	71,113,460株	2024年3月期	60,113,460株
2025年3月期3Q	26株	2024年3月期	—株
2025年3月期3Q	60,433,459株	2024年3月期3Q	59,928,460株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、2025年2月12日にTDnet及び当社ウェブサイトへ掲載しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

種類株式B	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	20.00	20.00
2025年3月期	—	—	—		
2025年3月期（予想）				20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(追加情報)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日~2024年12月31日)における日本経済は、物価高によるマイナス要因があるものの、個人消費は名目賃金が増加する中で堅調な増加を見せております。特に、サービス消費は、新型コロナウイルスの影響が解消されインバウンドを含め人流が回復しており、前年度より増加基調が継続しております。一方、運輸や観光業界での労働力不足の深刻化は継続しており、また、物流費や人件費等のコスト増による一段の物価上昇懸念や金利上昇観測が今後の経済の先行きを不透明にしております。

このような環境下において、当社グループは『中期経営計画 2024-2026』において、①成長戦略、②構造改革、③サステナビリティ経営に取り組んでおり、その骨子は以下のとおりであります。

①「既存事業の成長」に加え、「M&Aの推進」「事業エリアの深耕・拡大」「新規事業の創出」に取り組み、成長の加速、収益の拡大や事業規模・領域の拡大を図ります。

②「組織再編・事業集約」「不採算・低収益・重複事業のてこ入れ」「DX、ICT技術活用による省力化、効率化」に取り組み、経営効率と地域社会の持続的な発展とのバランスを重視した改革を実施します。

③「人的資本経営の実施」「環境経営の展開」「地域活性化への貢献」に取り組みます。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、連結営業収益78,964,575千円(前年同期比4.3%増)、連結営業利益3,253,319千円(前年同期比34.4%増)、連結経常利益2,985,448千円(前年同期比37.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,176,868千円(前年同期比35.5%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 流通事業

流通事業は、食品スーパー「デリシア」51店舗(フランチャイズ含む)と業務商品主体の「業務スーパー・ユーパレット」9店舗を運営しており、合計で60店舗を展開しております。これらに加え、マルチチャネル戦略として、移動販売「とくし丸」34台やネットスーパー18拠点、セルフ型無人決済店舗を1店舗展開しており、顧客基盤とマーケット及びチャネルの拡大を推進しております。また、既存店舗を業態変更し総菜商品の品揃えを強化した新カテゴリーの「デリシアミールズ店舗」を2023年度以降3店舗オープンし新コンセプト店舗展開を開始しております。当第3四半期連結累計期間は、商品価格の見直しによる単価の上昇等が貢献し、前年同期比で増収となりました。一方で、生鮮相場の高騰等の仕入原価の上昇や人件費の増加等が利益を下押ししました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益58,021,572千円(前年同期比2.2%増)、営業利益1,486,695千円(前年同期比5.9%減)となりました。

② 運輸事業

バス事業は、上高地や白馬等の長野県内観光地への輸送を担う観光系路線の国内外からの需要取り込みを主因に回復が鮮明となりました。

タクシー事業は、市街地での利用回復と運賃改定(2023年9月)により前年同期比で増収となりましたが、乗務員の不足が業績回復の阻害要因となっております。

鉄道事業は、観光需要の回復により、前年同期比で増収となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益9,802,517千円(前年同期比9.5%増)、営業利益1,099,582千円(前年同期比90.6%増)となりました。

③ 観光事業

ホテル・旅館事業は、松本市内5施設、諏訪市内1施設の全6施設において宿泊を中心に回復基調が継続し、前年同期比で増収となりました。

サービスエリア事業は、インバウンド客やツアー客の立ち寄り増加により売り上げを伸ばしました。

旅行事業は、海外旅行が復活する等ツアー募集が好調で出張・団体旅行等の法人需要も回復し前年同期比で増収となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益9,781,687千円(前年同期比8.7%増)、営業利益803,328千円(前年同期比24.4%増)となりました。

④ 不動産事業

別荘分譲地管理事業の分譲区画販売及びテナント賃貸事業が好調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益1,107,326千円(前年同期比18.7%増)、営業利益145,738千円(前年同期比177.7%増)となりました。

⑤ その他のサービス事業

保険事業は、前年同期比で増収となりましたが、人件費やその他経費の増加が利益を圧迫しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益464,466千円（前年同期比63.4%増）、営業利益55,524千円（前年同期比9.4%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は18,796,969千円となり、前連結会計年度末に比べ4,803,270千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が4,269,870千円増加、商品及び製品が396,918千円増加したこと等によるものであります。固定資産は42,380,887千円となり、前連結会計年度末に比べ1,196,377千円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が552,850千円減少、繰延税金資産が446,388千円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は61,177,856千円となり、前連結会計年度末に比べ3,606,893千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は24,578,594千円となり、前連結会計年度末に比べ1,536,629千円増加いたしました。これは主に、買掛金が1,471,113千円増加したこと等によるものであります。固定負債は22,205,730千円となり、前連結会計年度末に比べ1,789,741千円減少いたしました。これは主に、長期借入金が1,793,976千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は46,784,325千円となり、前連結会計年度末に比べ253,111千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は14,393,530千円となり、前連結会計年度末に比べ3,860,005千円増加いたしました。これは主に、東京証券取引所スタンダード市場への上場に伴う資本金966,460千円の増加及び資本剰余金966,460千円の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益2,176,868千円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は23.5%（前連結会計年度末は18.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、2025年3月期通期の連結業績予想を上回っておりますが、当社グループは事業の性質上、季節的変動があり、会計期間のうち第4四半期（1月～3月）の利益は低調に推移するものと見込まれます。従いまして、2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、2024年12月25日に発表いたしました連結業績予想の範囲内にあるものと判断しており、現時点において修正はありません。今後、修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,423,225	9,693,096
売掛金	2,463,410	2,539,957
商品及び製品	2,054,433	2,451,352
原材料及び貯蔵品	190,556	225,331
分譲土地	1,131,248	1,051,767
その他	2,738,046	2,841,524
貸倒引当金	△7,221	△6,060
流動資産合計	13,993,698	18,796,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,915,389	21,610,806
機械装置及び運搬具(純額)	637,877	719,897
土地	11,088,288	11,055,853
リース資産(純額)	1,309,414	1,126,460
建設仮勘定	470,157	322,434
その他(純額)	422,331	455,156
有形固定資産合計	35,843,459	35,290,608
無形固定資産		
のれん	47,250	33,041
その他	3,024,770	2,842,887
無形固定資産合計	3,072,020	2,875,929
投資その他の資産		
投資有価証券	345,925	328,747
関係会社株式	430,291	417,378
長期貸付金	38,869	51,962
繰延税金資産	1,334,494	888,105
その他	2,525,563	2,542,036
貸倒引当金	△13,360	△13,880
投資その他の資産合計	4,661,783	4,214,348
固定資産合計	43,577,264	42,380,887
資産合計	57,570,962	61,177,856

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,949,230	9,420,343
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	7,382,451	7,860,253
リース債務	496,965	407,795
未払法人税等	327,059	210,347
賞与引当金	572,432	421,994
その他	6,303,825	6,247,860
流動負債合計	23,041,965	24,578,594
固定負債		
長期借入金	16,849,196	15,055,220
リース債務	1,182,172	1,038,620
繰延税金負債	12,436	1,181
資産除去債務	2,323,172	2,329,649
役員退職慰労引当金	229,711	269,051
その他	3,398,783	3,512,007
固定負債合計	23,995,472	22,205,730
負債合計	47,037,437	46,784,325
純資産の部		
株主資本		
資本金	338,465	1,304,925
資本剰余金	2,926,201	3,892,661
利益剰余金	7,211,203	9,150,011
自己株式	—	△4
株主資本合計	10,475,870	14,347,593
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,238	33,382
繰延ヘッジ損益	5,416	12,554
その他の包括利益累計額合計	57,655	45,937
純資産合計	10,533,525	14,393,530
負債純資産合計	57,570,962	61,177,856

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業収益	75,716,718	78,964,575
営業費		
運輸事業等営業費及び売上原価	53,193,626	54,550,193
販売費及び一般管理費	20,103,134	21,161,061
営業費合計	73,296,760	75,711,255
営業利益	2,419,957	3,253,319
営業外収益		
受取利息	2,111	2,994
受取配当金	7,605	7,987
受取手数料	12,676	12,831
補助金収入	16,986	21,993
固定資産税還付金	16,411	—
その他	48,136	51,651
営業外収益合計	103,928	97,457
営業外費用		
支払利息	242,923	244,014
持分法による投資損失	11,275	6,199
シンジケートローン手数料	56,087	66,087
その他	33,727	49,027
営業外費用合計	344,013	365,328
経常利益	2,179,872	2,985,448
特別利益		
固定資産売却益	1,566	37,894
補助金収入	227,958	200,000
特別利益合計	229,525	237,894
特別損失		
固定資産売却損	565	2,454
固定資産除却損	6,789	14,379
固定資産圧縮損	222,546	—
減損損失	—	315,644
解体撤去費用	44,191	2,848
その他	23,298	6,181
特別損失合計	297,390	341,508
税金等調整前四半期純利益	2,112,006	2,881,834
法人税、住民税及び事業税	413,882	268,031
法人税等調整額	92,048	436,935
法人税等合計	505,931	704,966
四半期純利益	1,606,075	2,176,868
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,606,075	2,176,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,818	△12,142
繰延ヘッジ損益	3,811	7,137
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,315	△6,712
その他の包括利益合計	17,313	△11,718
四半期包括利益	1,623,388	2,165,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,623,388	2,165,150

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	流通	運輸	観光	不動産	その他のサービス	
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	55,855,486	8,492,239	8,976,305	135,206	280,450	73,739,687
その他の収益	892,327	430,143	—	654,560	—	1,977,030
外部顧客への営業収益	56,747,813	8,922,382	8,976,305	789,766	280,450	75,716,718
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	5,509	32,953	22,267	142,810	3,781	207,323
計	56,753,323	8,955,336	8,998,573	932,576	284,232	75,924,042
セグメント利益	1,579,958	576,760	645,770	52,474	61,310	2,916,275

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,916,275
セグメント間取引消去	253,896
全社費用(注)	△735,636
未実現利益の調整額	△14,577
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	2,419,957

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	流通	運輸	観光	不動産	その他のサービス	
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	57,093,457	9,421,843	9,758,714	304,920	460,900	77,039,836
その他の収益	922,748	340,030	—	661,959	—	1,924,738
外部顧客への営業収益	58,016,205	9,761,873	9,758,714	966,880	460,900	78,964,575
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	5,366	40,643	22,972	140,445	3,566	212,995
計	58,021,572	9,802,517	9,781,687	1,107,326	464,466	79,177,570
セグメント利益	1,486,695	1,099,582	803,328	145,738	55,524	3,590,870

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,590,870
セグメント間取引消去	478,319
全社費用（注）	△802,060
未実現利益の調整額	△13,809
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	3,253,319

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：千円)

	流通	運輸	観光	不動産	その他のサービス	全社・消去	合計
減損損失	315,644	—	—	—	—	—	315,644

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年12月25日に東京証券取引所スタンダード市場に上場いたしました。上場にあたり、2024年12月24日を払込期日とする公募増資による新株式11,000,000株の発行により、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ966,460千円増加しております。また単元未満株式の買取りにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が4千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,304,925千円、資本剰余金が3,892,661千円、自己株式が4千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	2,258,992千円	2,207,269千円
のれんの償却額	205,055千円	14,208千円

(追加情報)

(多額な資金の借入)

当社は、2024年9月18日開催の取締役会の決議に基づき、今後の事業展開を着実に推進する上で万全な財務基盤の構築を目的として、2024年9月26日に総額75億円のシンジケートローン契約を締結、2024年9月30日に45億円、2025年1月6日に30億円の借入を実行しております。

詳細は、以下のとおりであります。

- | | |
|-------------|---|
| (1) 契約形態 | シンジケーション方式タームローン契約 |
| (2) 借入金額 | 75億円 |
| (3) 契約締結日 | 2024年9月26日 |
| (4) 借入実行日 | 2024年9月30日 45億円、2025年1月6日 30億円 |
| (5) 借入期間 | 7年（2025年3月より分割返済） |
| (6) 借入利率 | 基準金利＋スプレッド |
| (7) 担保保証 | 無担保、子会社10社による連帯保証 |
| (8) アレンジャー | 株式会社八十二銀行 |
| ジョイントアレンジャー | 株式会社みずほ銀行 |
| (9) エージェント | 株式会社八十二銀行 |
| (10) 参加金融機関 | 株式会社八十二銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱UFJ銀行、長野県信用農業協同組合連合会、株式会社商工組合中央金庫、株式会社日本政策投資銀行、松本信用金庫、農林中央金庫 |

(11) 財務制限条項

- ①借入人の各年度の決算期の末日における借入人の連結の貸借対照表における純資産の部の金額が、当該決算期の直前の決算期の末日における借入人の連結の貸借対照表における純資産の部の金額の75パーセントの金額以上であること
- ②借入人の各年度の中間期の末日における借入人の連結の貸借対照表における純資産の部の金額が、当該中間期の直前の中間期の末日における借入人の連結の貸借対照表における純資産の部の金額の75パーセントの金額以上であること
- ③借入人の各年度の決算期に係る借入人の連結の損益計算書上の経常損益に関して、それぞれ2期連続して経常損失を計上していないこと
- ④借入人の各年度の中間期に係る借入人の連結の損益計算書上の経常損益に関して、それぞれ2期連続して経常損失を計上していないこと